

各位

上場会社名 株式会社 東 天 紅
代表者名 代表取締役社長 小 泉 和 久
(コード番号 8181)
問合せ先責任者 取締役管理部長 佐 藤 昇
(TEL 03-3828-6272)

第2四半期業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月期第2四半期(2023年3月1日～2023年8月31日)業績予想について、本日公表の実績値において差異が生じたこと、また当該実績値を踏まえ、2024年2月期通期業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 実績値との差異と予想の修正

2024年2月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績値との差異(2023年3月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000	△ 140	△ 160	△ 450	△ 175.21
実績値(B)	2,223	120	104	△ 191	△ 74.71
増減額(B-A)	223	260	264	259	
増減率(%)	11.2%	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年2月期第2四半期)	1,537	△ 451	△ 329	△ 456	△ 177.56

2024年2月期通期個別業績予想数値の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	△ 80	△ 120	△ 410	△ 159.64
今回修正予想(B)	4,500	180	150	△ 160	△ 62.30
増減額(B-A)	200	260	270	250	
増減率(%)	4.7%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年2月期)	3,704	△ 606	△ 467	△ 828	△ 322.54

2. 実績値との差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、店舗閉鎖があったものの既存店のグリル・小個室宴会等が予想より好調に推移したことに加え、継続してまいりました人件費、固定費の圧縮及び経費の変動費化等、様々なコスト削減効果により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を上回る結果となりました。

また当該実績値、原材料費や光熱費の急激な高騰、新たな感染症発生の懸念等、先の見通せない不透明な経済状況を踏まえ2024年2月期の通期業績予想の修正を行うこととなりました。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上